

令和5年度橋本市学校図書館ボランティアネットワーク座談会

地域とともにつくる学校図書館

令和6年1月26日（金）10:00-12:00
橋本市教育文化会館 3階 視聴覚室

那智勝浦町絵本の会「よむよむ」

伊藤 松枝 代表

にぜひ聞いてみたい

10の質問

質問①

お名前や
ご経歴などを教えてください

(絵本の会「よむよむ」代表、県CSマイスター
になるまでのキャリア など)

■ 本名：伊藤松枝（旧姓も伊藤です）



■ 出身：三重県桑名市→京都→東京→和歌山（那智勝浦町）

■ 経歴？高校教員（京都）を1年で退職して結婚。

■ 専業主婦。子育てに戸惑い自己嫌悪の日々。（東京）
絵本の会よむよむを結成。（那智勝浦町）

那智勝浦町教育委員。那智勝浦町地域ふれあいネットワーク実行委員会コーディネーター。
和歌山県社会教育委員。図書館協議会委員。
行政相談委員（総務省）。選挙管理委員。

質問②

本日はどうやって来てくださ
いましたか？

(交通手段 道中どんなことを考えながら
なども含めて)

質問③

この会場に入られて感じたこと
とは？

(率直なご感想をお願いします！)

質問④

マイブームを教えてください！



空をみあげること

那智の瀧



質問⑤

読書ボランティアを始めた
きっかけは？

(子どもの頃から本が好きだった?)

背景 (1997年以前)

・那智勝浦町には、子どもが大人に絵本を読んでもらえる

- 場所がなかった。
- 文庫もなかった。

だから作った！

専業主婦の立ち位置・母親の居場所が欲しかった。(ホンネ)

子どものころ、本が苦手

自分で読むことが苦痛だった。

図書館で本を借りても開くことも無く置いておくだけの子どもだった。
でも、絵本を読んでもらうこと、お話を聞くことは大好きでした。

気づいたこと

大人が子どもに語るということ(声の文化) → 「あなたは大切な存在ですよ」というメッセージ
子どもが聞くということ(幼い子は、耳の時代) → 「自分は愛されている・優しく受け入れられている」

質問⑥

活動にあたっての心得は？

(子どもも大人も心地よい居場所にするために
心がけていること など)

自分が楽しいかどうか。子どもたちや参加してくれる人がほほ笑んでくれるか。

- 来てくださった子どもたちや、連れて来て下さった保護者の皆さんに、絵本を楽しんでもらう。笑顔になってもらえたらいいな〜と心がけています。
- 学校図書館と公共図書館への思い
- テーマというほどではありませんが、今日を中心に決めておきます。保育所へ行くときは、保育所で今、どんなことをしているのか、どんなことが子どもたちのお気に入りかを知っておく。先生とお話する中で、ヒントをいただいています。（リサーチ）
- とにかく自分が楽しく笑顔でいようと思っています。自分がいあわせなら、誰かも幸せ！と思ちようにしています。（想像）
- 基本は子どもたちと対等であるということ。読んであげているという気持ちではなく、一緒に楽しみ子どもたちの声を聞かせてもらっていると思います。（目線）

ここにいるひと時を楽しんでくれたらいいな〜と思いなから、絵本や紙芝居、手遊びを準備しています。

質問⑦

それぞれの立場をつなぐネット
ワークの活用について

(相互に連携・協働を図るにあたり気をつけていること、実践事例 など)

那智勝浦町内の読み聞かせボランティア

名称	おはなし ポケット	絵本のたね	ブックスマイル	いほん	Hug組	まな文庫	いろの藍	のいちこ	絵本の会 よむよむ
人数	5名	5名	7名	10名	5名	10名	1名	6名	6名
活動	・市野々小学校 全年	・宇久井小学校 全年	・下里保育所 ・下里小学校(1 ~3年生まで) ・下里中学校 ブックスタート ブックスタートフ ラス 図書館	・太田小学校(1 ~3年生まで) 下里中学校(年 1回) ブックスタート ブックスタート フラス 図書館	図書館 いほんさんと一 緒に図書館で 活動	・勝浦小学校 1学期2年生 2学期から1年 生 図書館	色川小学校 (大野保育所) 4年生以下 保育所の園児 5・6年生 もケースバイ ケース	子育て中のお 母さんのグルー プで、親子で楽 しむさんざまな イベントを企画 お母さんの楽し み企画	図書館 井関保育所 南居保育所 よちよちびっく ブックスタート ブックスタート フラス
活動日	月1回 第2水曜日	昨年から休止	第3水曜日 第2水曜日 第4木曜日 第3木曜日	毎月1回水曜日 第4木曜日 第3木曜日	子育て講座修 了者で作ったグ ループ	月2回水曜日	毎月1回火曜日	子育て講座修 了者で作ったグ ループ	第1火曜日 第1水曜日 第2火曜日 第4木曜日 第3水曜日
時間	13時20分~ 13時40分		8時10分~8時 25分	5限目の はじまりの時間		14時~14時半	13時15分~ 13時35分		保育所10時 よちよ10時 ブックスタート 8:30 ブックスタート フラスは、13時 ~
沿革	1997年(よむ よむ) 2002年(おは なしポケット)			2015年5月	2014年秋頃	1992年(幼稚 園) 2005年(小学 校)	2023. 秋から		1997年

私にできることは何か？ 私ができることを考える。 その行動はどのようなか？を自問する。

ひょうんなことから、繋がる・ひろがる・奇跡が起る



絵本で子育て講演会が長野ヒデ子

演題「絵本と紙芝居の力」

あかあさんが
おかあさんにならな日

ふじさんのぼりタイ

期日 令和5年11月25日(土)
13:30~15:30(開場12:30)

会場 本地町公民館大集會室
〒40-1111 和歌山県東牟婁郡本地町本地3077-13
TEL: 0735-59-4044 無料駐車場あり

募集人数 定員100名(来場前日・オンライン申込)
参加費 無料 事前申込必要
対象 絵本に関心のある方、保護者様も歓迎

申込方法 <https://ghonlibnet>
#WITHアール人功
Eメールコードをご記入ください

内容
13:00~13:35 開会行事
13:10~14:40 講演：長野 ヒデ子さん(絵本・紙芝居作家)
14:50~15:20 絵本で子育て相談コーナー
15:25~15:30 閉会行事

内容
講演：長野 ヒデ子さん(絵本・紙芝居作家)
講演：「絵本と紙芝居の力」
絵本で子育て相談コーナー
山田 眞理子さん(2025年度理事)

問合せ 絵本図書館ネットワーク事務局 E-mail: info@ghonlibnet
〒849-2303 佐賀県武雄市山内町三間坂甲13188番地40 ☎ 056-3557-9601

「知ればなるほど！図書館講座」

～図書館を知れば、きっとあなたの夢が輝きます～

開催趣旨 「この町の図書館について考えることは、この町の未来を考えること」をテーマに、目からウロコの図書館の方を、図書館を知り尽くした方々から5回の講座を通して学び、わたしたちの町の図書館の未来について一緒に考えてみませんか？図書館へビュースターの方から、最近図書館を利用してない方まで、どなたでもご自由にご参加ください。

第1回講座 令和5年12月7日(木) 13:30~15:30
那智勝浦町教育センター 2階 大会議室

開催内容 本の整理・分類について
「図書館のキモ(本の整理・分類)を知る！」
講師：内本 美佐子氏(和歌山県立紀伊図書館長)

主催 那智勝浦町教育委員会
和歌山県立図書館・和歌山県教育委員会
絵本の会まよむよ代表 伊藤 松枝 氏

申込み・問合せ 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字二丁目75
那智勝浦町教育委員会生涯学習課
TEL: 0735-52-4686 FAX: 0735-52-5272
※当日参加もできます。

今後の予定 (いずれも会場是那智勝浦町教育センター 2階大会議室)
令和5年11月24日(水) 13:30~15:30
子どもと本をつなぐ、よみあかせについて
「0歳から、一生運搬しめる絵本について」
学びたい！そして伝えたい！」
講師：坂口 佐知子氏(和歌山県立図書館前サービス課長
日本図書館協会認定司書 児童図書館研究会近畿支部幹事)

第3回講座 令和5年2月23日(祝・金) 13:30~15:30
公民館図書部の役割について
「図書館ってなあに？ 図書館にできること
図書館だからできること！ 私たちにできること！」
講師：嶋田 学氏(京都府立文学部教授(図書館学))

9団体すべてのグループと新宮市ボランティア団体・太地町ボランティア団体
に連絡をしています。
(私のスマホには9団体のライン・メール・ショートメール・メッセージ
を登録しています。) 返信を求めない。聞き流しの情報で大丈夫！と言いつつも聞か
せている。





図書館職員研修会にボランティアと教職員が参加して、図書館閉館後に開催（2023.11.24）

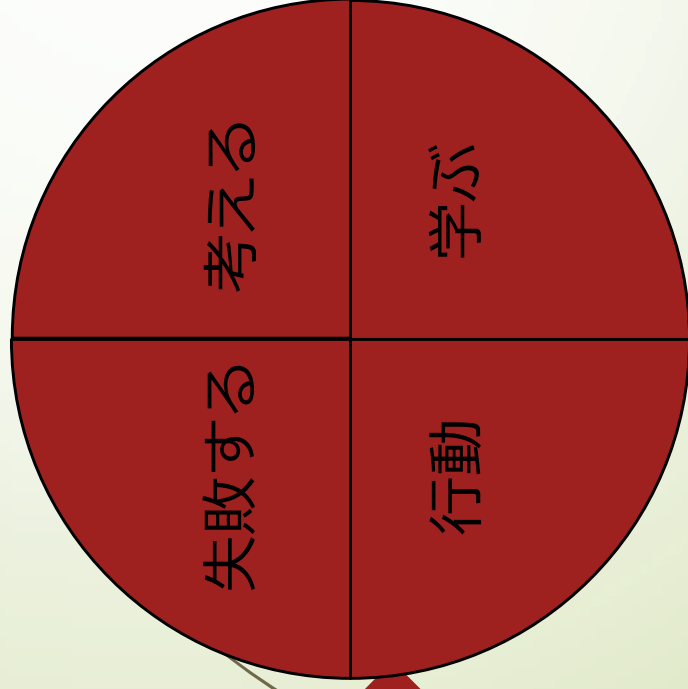
質問⑧

人材確保、後継者問題解決のヒントをいただけませんか？

(世代を超えた地域の人々とのつながり、活動PRの工夫 など)

なぜ、この活動をすすめるのか？を自問する

基本：私は、よむよむのメンバーを増やすことは、考えていない。



回 覧



「知ればなるほど！図書館講座」

～図書館を知れば、きっとあなたの夢が育ちます～

開催趣旨 「この町の図書館について考えることは、この町の未来を築ること！」をテーマに、目からウロコの図書館の力を、図書館を知り尽くした方々から3回の講座を通して学び、わたしたちの町の図書館の未来について一緒に考えてみませんか？図書館へビュースターの方から、最近図書館を利用していない方まで、どなたでもご自由にご参加ください。

第1回講座 令和5年12月7日(木) 13:30～15:30
那智勝浦町教育センター 2階 大会議室

開催内容 本の整理・分類について
「図書館のキモ(本の整理・分類)」を知る！」

講師：内本 美佐子 氏(和歌山県立紀南図書館長)



主催 那智勝浦町教育委員会
和歌山県立図書館・和歌山県教育委員会
協賛 読本のまよむ代表 伊藤 松枝 氏

申込み・問合せ 和歌山県草牟原那智勝浦町大字二河7-5
那智勝浦町教育委員会生涯学習課

TEL: 0735-52-4686 FAX: 0735-52-5272
※当日参加もできます。

今後の予定
第2回講座

(いずれも会場是那智勝浦町教育センター 2階大会議室)
令和6年1月24日(水) 13:30～15:30
子どもと本をつなぐ、よみかかせについて
「10歳から、一生運流しめる読本について
学びたい！そして伝えたい！」

講師：坂口 佐知子 氏(和歌山県立図書館前サード課長
日本図書館協会認定司書 児童図書館協会近畿支部幹事)

第3回講座

令和6年2月23日(祝・金) 13:30～15:30
公民図書館の役割について
「図書館ってなあに？ 図書館にできること
図書館だからできること！ 私たちにできること！」

講師：南田 宇 氏(京都府文学芸部教授(司書課程))

- ・ボランティア (SNS/図書館から)
- ・町民全体 (回覧版)
- ・町会議員 (議会事務局とSNSダイレクトメール)

広報と企画書を作りから、行動と実践と失敗を繰り返して27年

共に知り、共に未来を創造する「広場」としての図書館



ブックスタート もどき	絵本作家の おはなし会	ボランティア 養成講座
助成金申請	復興 コンサート	講演会 なちかつ未来塾



- ・たぞがれどきの図書館deなちかつ未来塾 案(数珠つなぎの本立て)
- ・ブックcafé よむよむ (仮名) 企画案 (色川茶・がん・SDCs)
講座開催 および 飲食のスペース設置 を模索するために
「図書館でこんなことができるよ〜と叫ぶ」

その他、その時に必要な講座などを企画



変容

最も強いものが生きのこるのではなく、
最も賢いものが、生きのびるのではなく、
唯一生きのこるのは、「変化できるもの」である。

キーワード：「変化と柔軟」 「ほんまか？それ？」という批判的思考

キーワード： Well-being 持続可能な幸福

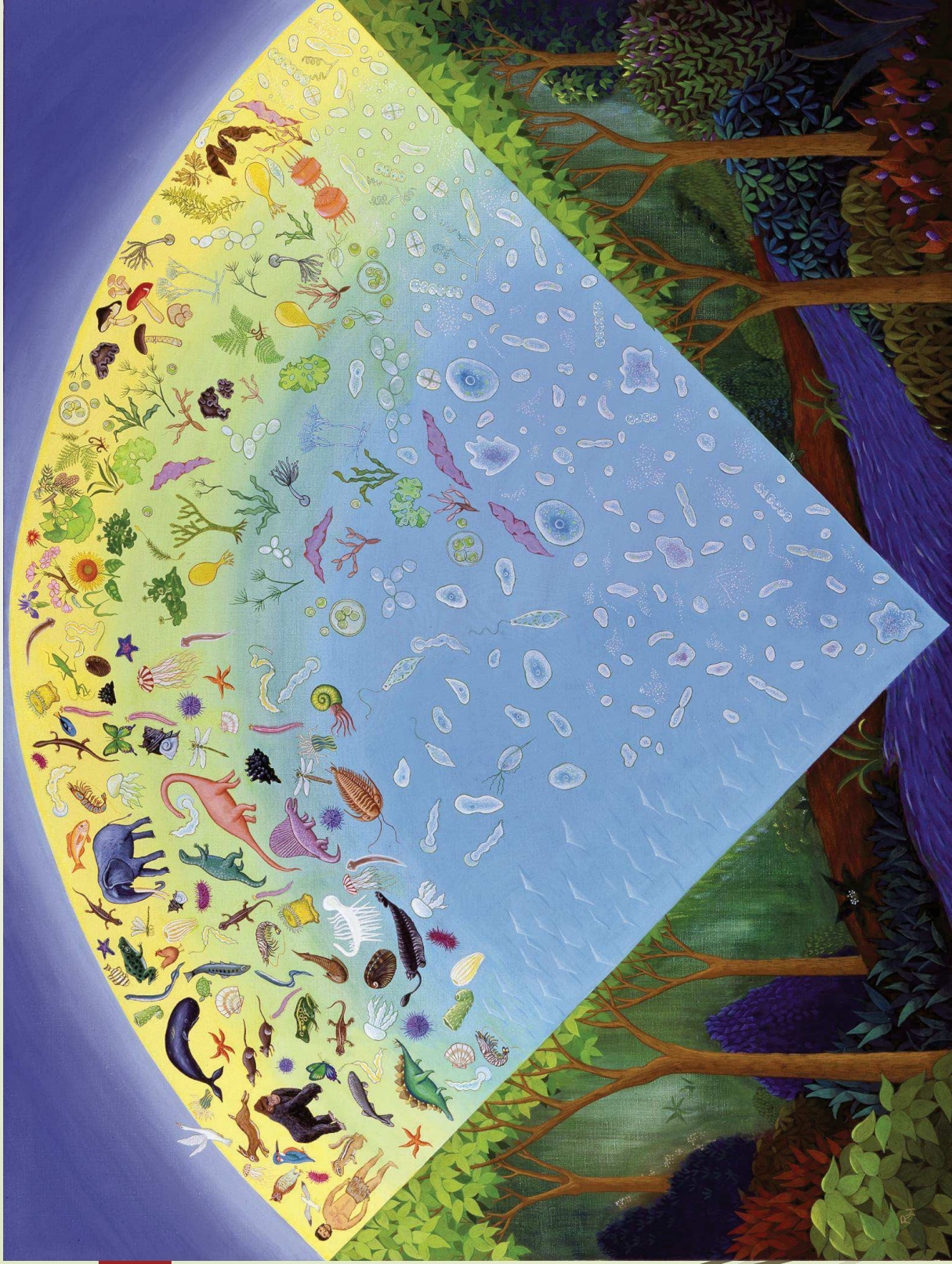
生物学

すべての生き物は、
38億年の歴史を持つ。

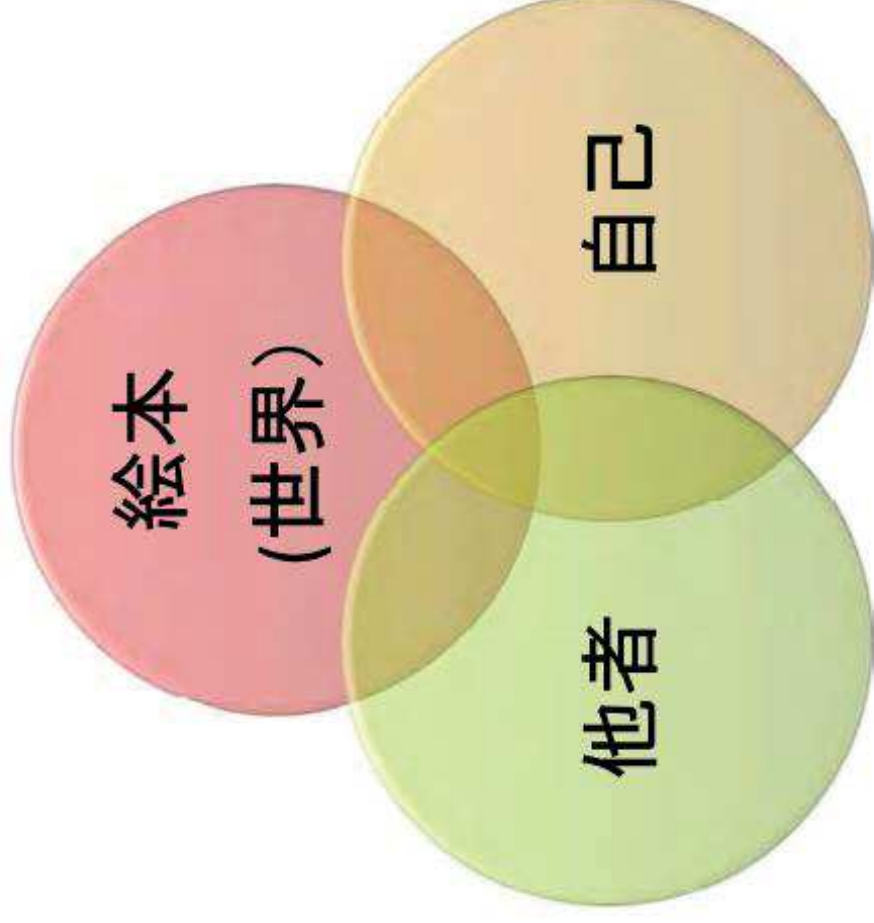
人間も生き物の一つ。

私たち人間は、ヒトと
いう生き物として他の
生き物と38億年の歴史
を分かち合っている。

出所：J生命誌研究館
生命誌絵巻1993年



生涯にわたる幸せの保障



読書が育てる4つのH

- Humanity (人間性)
- Humility (慎み深さ)
- Humor (ユーモア)
- Hope (希望)

質問⑨

1. 配置や面展見出しなどについて工夫や気をつけている事など聞けたらと思います。
2. 同じメンバーが続けていることによるマンネリ化
3. 普段子ども達と触れ合う時に心掛けている事。(距離感や、声掛けなど)
4. ボランティアの募集方法 (町民全体と子どもたちへ)



質問⑩

人生を変えた1冊があれば教えてください
ください



質問（番外編）

参加者からもヒントを
もらいませんか？

（参加者にも一言ずつ喋ってもらいたいです）